

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名　日本維新の会

年月日	令和5年8月20日				
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.1」 15万4千部発行				
対象者	奈良県内 有権者等				
配布方法	別紙一覧の通り				
発行目的	6月議会報告を行う				
按分率の説明	按分率 100%				
内容	6月議会報告				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	制作印刷費	株式会社 プットア ップ・ス タイル	495,093円	@ 2.92×154,000部 +10%(消費税等) +振込手数料	35
※100%充当 合計 495,093円×100% = 495,093円					
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.1				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.1 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布、 ポスティング他	合計
星川	11,000		11,000
松木	11,000		11,000
山田	10,500	500	11,000
清田		11,000	11,000
関本	11,000		11,000
福田	11,000		11,000
福西		11,000	11,000
工藤	11,000		11,000
中川	11,000		11,000
原山	11,000		11,000
小林	11,000		11,000
佐藤	10,500	500	11,000
清水	11,000		11,000
松尾	8,100	2,900	11,000
会派			0
合計	128,100	25,900	154,000

奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS 01 2023

奈良県議会会派 日本維新の会 〒630-8501 奈良市大和町30 奈良県議会事務局内 Tel 0742-27-7454 (日本維新の会議員室)



山下知事とともに、 県民目線の 「奈良県大改革」に 参ります!



メンバー紹介

清水勉 北葛城郡

・総務委員会
・結合防災対策特別委員会
・公選法委員会

中川崇 奈良市山辺郡

・育生委員会
・少子化対策・女性の活躍促進
・スポーツ振興対策特別委員会

工藤将之 桜井市

・育生委員会
・南部・東部地域振興対策特別委員会

原山大亮 橿原市高市郡

・総務委員会
・南部・東部地域振興対策特別委員会
・公選法委員会

福田倫也 大和高田市

・育生委員会
・南部・東部地域振興対策特別委員会

清田典章 吉川市

・総務委員会
・少子化対策・女性の活躍促進
・スポーツ振興対策特別委員会

星川大地 奈良市山辺郡

・文教文化委員会
・結合防災対策特別委員会

奈良県議会会派「日本維新の会」です。

4月の選挙では、皆さんからのご信託をいただき、メンバーの数も14名となりました。

改選後初となる6月定例会では、この維新の議員たちが本会議や常任委員会で

積極的に発言や提言を行いました。

さらに私たちは会派として、県議会議員の月額報酬2割削減案を単独提案しました。

これまで少數会派だったので、皆様に維新の存在意義を感じていただく機会は少なかったと考えますが今任期は違います。

採決の結果は議長を除く42名が賛成を示し、賛成16、反対26。

自民党・無所属の会、公明党、立憲民主党が反対を致しました。

私たちは6月定例会初日に提案理由を述べ、他の議員にも理解を求めたのですが、この反対をした議員たちはことあるごとに、議論すら拒否する始末です。

報酬を下げるのが嫌だからと議論することさえ拒否するこの姿を

県民の皆さんはどう思われるでしょうか?

こんな奈良県議会でいいのでしょうか?

私たちの任期は始まったばかりです。

旧態依然の奈良県議会の実態を県民の皆様に包み隠さずお知らせし、

山下知事とともに県民目線で今必要な改革に全力で取り組みます。

今後の私たちの活動にご注目ください。

奈良県議会会派「日本維新の会」

令和5年 6月定例会

議員報酬2割削減 条例改正案を提出

議員の表决結果

議員報酬 2割削減案

自由民主党・無所属の会

永川 恒
戸高 清友
金山 進一
足田 かずみ
若林 有紀
斎藤 尚己
伊藤 敦史
小村 邦良
浦西 優久
川口 浩之
池西 忠則
西川 懇久
乾 淳
米田 友示
稻谷 惟允
野田 雅史
中野 義雄
山本 進章
井岡 正徳
星川 大地
松木 秀郎
山田 洋平
清田 典樹
閑本 優也
福田 優也
福西 広理
工藤 将之
中川 崇
原山 大亮
小林 誠
佐藤 光紀
松尾 勉
黒田 幸代
鬼甲 義明
阪口 正博
藤野 良次
森山 賀文
大國 幸穂
山村 幸穂

日本維新の会

山下 雄一
吉川 雅樹
川上 喬
川口 雅樹
河野 兼士
大庭 光洋
中川 崇
佐藤 光紀
黒田 勉
黒田 幸代
鬼甲 義明
阪口 正博
藤野 良次
森山 賀文
大國 幸穂
山村 幸穂

公明党

黒田 幸代
鬼甲 義明
阪口 正博
藤野 良次
森山 賀文
大國 幸穂
山村 幸穂

改選なら

黒田 幸代
鬼甲 義明
阪口 正博
藤野 良次
森山 賀文
大國 幸穂
山村 幸穂

共

黒田 幸代
鬼甲 義明
阪口 正博
藤野 良次
森山 賀文
大國 幸穂
山村 幸穂

議決結果

○=賛成 ×=反対 ○=日本共産党

○=賛成 ×=反対 ○=日本共産党

令和5年 6月定例会



一部抜粋

松尾 勇臣 議員



- 関西広域連合への全部参加について
- 令和5年度予算執行査定について
- 女性の活躍促進について
- 子育て支援について
- 描く産業の成長戦略について
- 身を切る改革について



一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- 奈良県の観光交通戦略について
- 「空の移動革命」について
- 奈良県のGX推進について
- 奈良県産材の利用促進について
- 西奈良県民センター跡地について

「空の移動革命」について

大阪・関西万博に向け、大阪府では空飛ぶクルマの実現に向け、積極的に取り組みを進めています。

奈良県でも大阪府や県内自治体と連携をして取り組むべきでは。

空飛ぶクルマは、人の移動や物流に変化をもたらし、ビジネスへの広がり、観光誘客の促進、また公共交通機関としての利用も期待されています。

一方、機体の技術開発や法制度整備、住民理解など、実用化に向けた課題も多くあります。

実現可能性などについて大阪府等とも連携とともに検討していきます。

「大阪府における空の移動革命社会実装に向けて」パンフレット

原山 大亮 議員



- 国民スポーツ大会・
全国障害者スポーツ大会開催における
県立橿原公苑と橿原市営橿原運動公園の
整備・活用について
- 奈良県立医科大学附属病院の駐車場について
- 都市計画道路橿原運動公園線の整備について

県立橿原公苑と
橿原市営橿原運動公園の
整備・活用について

これまで、県と橿原市で橿原公苑と橿原運動公園の敷地の全部交換等の計画が進められてきましたが、費用負担等の諸条件などは、どのような考え方も進めてきたのか、また今後はどう進める予定なのか。

橿原市へは用地及び施設の資産評価額による清算や施設の一体的運営に向けた協議会の設置等の考えを提案しましたが、市の懸念は払拭されず、合意に至っておりません。今後は、橿原公苑を国民スポーツ大会等の主要会場として活用するとともに、大会後も見据えた多様な利用を想定した改修内容について具体的な検討を進めています。

小林 誠 議員



- 西和医療センターの移転・再整備について
- 大和川における遊水地事業の整備状況について
- 県道法隆寺線のバリアフリー化について
- 異婚後の面会交流への公的支援について
- 特別支援学級の充実について

特別支援学級の充実について

発達障害者等を含む支援が必要な子ども達がいる特別支援学級の充実について、教職員の配置をどのように考えていますか。

今年度から県教育委員会では、採用する小学校教員に対し、特別支援学校教諭二種免許状の取得を努力義務とすることで、専門性の習得が求められる特別支援教育の充実を図ります。今後も法に基づく配置に加え、障害の種別や程度に応じて加配教員、非常勤講師を配置するなどして、特別支援学級や通級指導を充実させていきます。



委員会 報告

各委員会の詳しい質問内容は
QRコードの順番をクリックください。

総務警察委員会



清水

原山

経済労働委員会



佐藤

松木

清田

文教くらし委員会



川口

中川

松尾

小林

第11号様式（第5条関係）

政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名　日本維新の会

年月日	令和5年9月5日（火） 13:00～15:55				
政務活動先	陸上自衛隊 明野駐屯地（航空学校）				
政務活動の目的	五條市内で計画されている大規模広域防災拠点整備事業に関する調査のため				
相手方	陸上自衛隊 航空学校長兼明野駐屯地司令 陸将補 更谷光二				
内容、結果等 ※視察の効果を明記のこと	<p>内容</p> <p>日本維新の会所属議員14名の内11名が参加 参加者 星川、松木、山田、関本、福田、福西、原山、小林 佐藤、清水、松尾 別紙（明野駐屯地研修 時間計画）の通り</p> <p>結果</p> <p>新型航空機UH-2の体験搭乗（2班）で基地上空から確認 ブリーフィングにより、質疑応答⇒災害時の自衛隊機の運用等 基地施設の確認（格納庫、電気施設、燃料施設、管制施設） 更谷航空学校長表敬訪問 滑走路付き基地の災害時運用について理解を深め出来た。</p>				
	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
視察活動に要した経費	明野駐屯地	貸切バス (小型バス)	奈良県庁～明野 駐屯地（往復）	90,545円	36
	宿泊費	一円	内訳：		
	会費	一円	内訳：		
合計	90,545円	（すべて政務活動）			
備考	添付資料：明野駐屯地研修 時間計画、写真				

注　視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

航 空 学 校 長
兼 明 野 駐屯 地 司 令

陸 將 極

更 谷 光 二



平五九一〇五九六
三重県伊勢市小俣町明野五五九三一
電 話 (〇五九六) 三七一〇一一一



明野駐屯地研修 時間計画

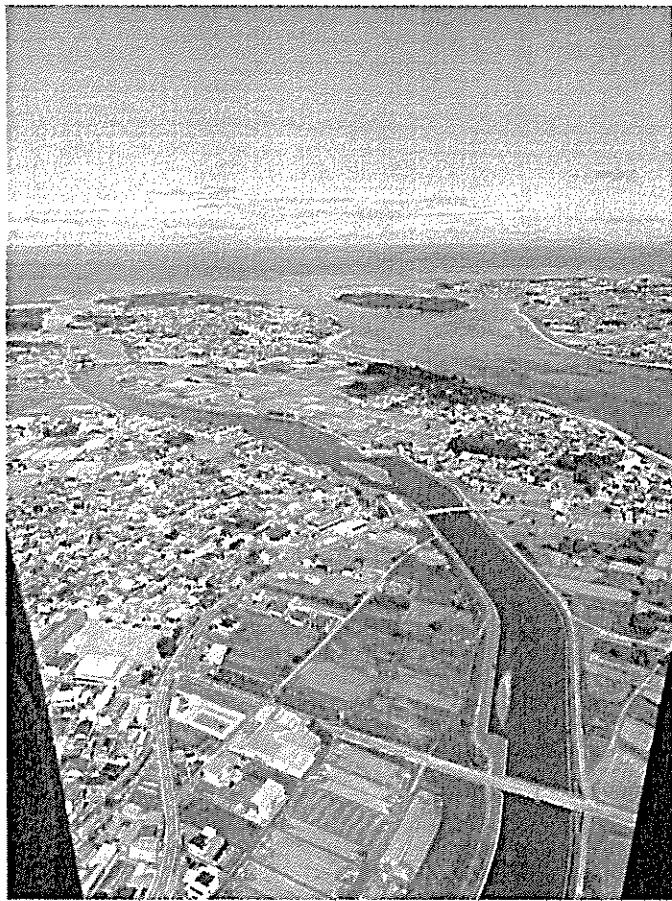
- 1 日時
令和5年9月5日（火） 13:00～15:55
- 2 場所
陸上自衛隊 明野駐屯地（航空学校）
(12:55正門前 集合)
- 3 参加者
奈良県議会議員
- 4 行動の概要

時 間	内 容	場 所
1250～ 1300	来 隊	正門～飛行計画室
1300～ 1340	<p style="text-align: center;">【ヘリによる施設研修】</p> <p>① 安全教育 ② 上空からの施設研修 * UH-2 (10分FLT×2)</p>	飛行計画室(安全教育) VIPスポット
1350～ 1420	<p style="text-align: center;">【ブリーフィング】</p> <p>① 明野駐屯地の概要 5' , ② 災害時のヘリの運用 25' , (質疑応答を含む。) • 陸上自衛隊の保有するヘリの概要 • (東日本、熊本地震等を例に) 災害活動時のヘリ運用について</p>	広報展示室
1430～ 1530	<p style="text-align: center;">【施設研修】</p> <p>① 1430～格納庫及びエプロン ② 1445～電源施設 ③ 1500～給油施設 ④ 1515～管制施設</p>	各施設
1540～ 1555	学校長表敬	応接室
1555	離 隊	本部庁舎～正門

令和5年9月5日 明野航空学校会派視察



体験搭乗機種
(UH-2)

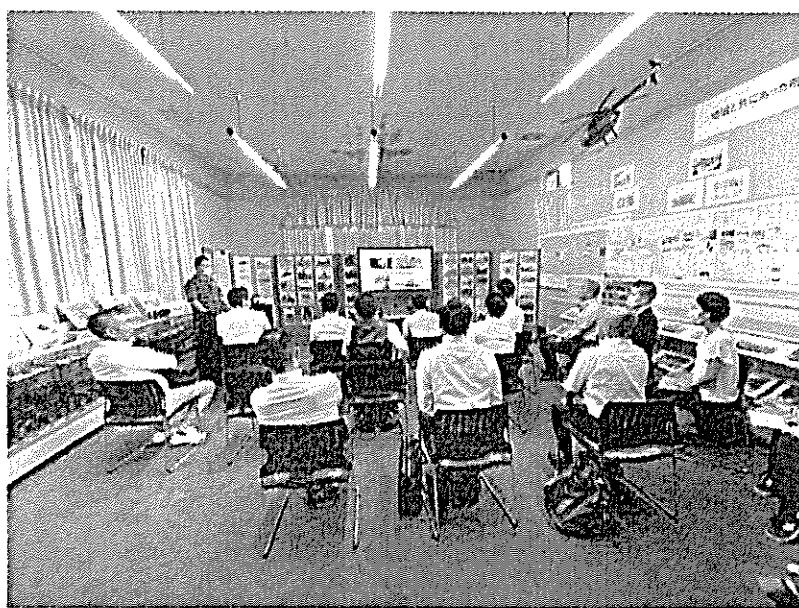


基地上空 300
m

令和 5 年 9 月 5 日 明野航空学校会派視察



上空から基地
を確認する小
林議員

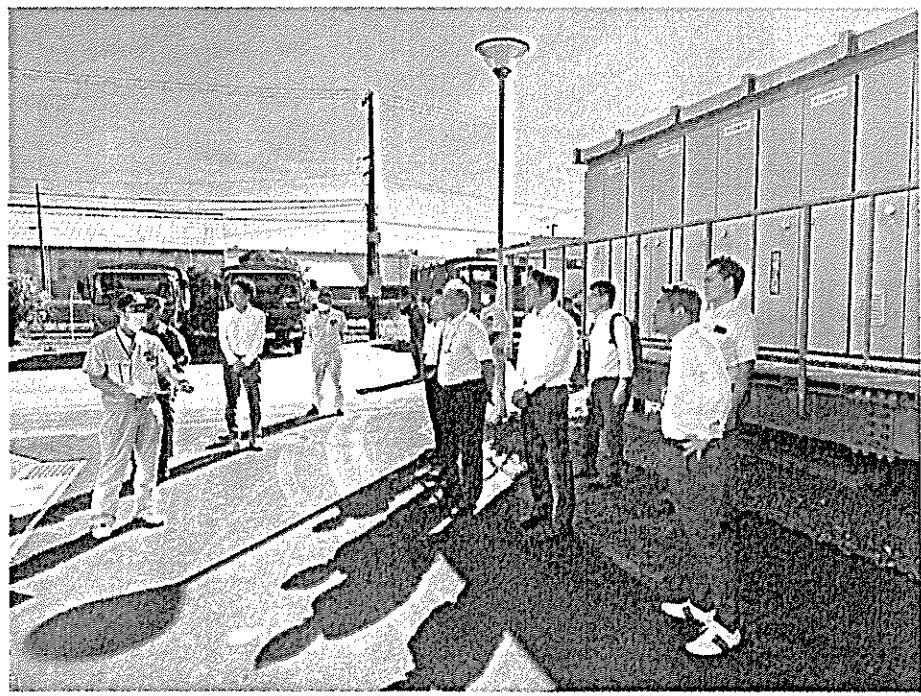


記念会館でブ
リーフィング
中

令和5年9月5日 明野航空学校会派視察



格納庫にて



受電設備、自家発電設備の説明を受ける

令和5年9月5日 明野航空学校会派視察



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 日本維新の会

年 月 日	令和6年1月11日			
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.2」 15万4千部発行			
対象者	奈良県内 有権者等			
配布方法	別紙一覧の通り			
発行目的	9月議会報告を行う			
按分率の説明	按分率 100%			
内容	9月議会報告			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	制作印刷費	株式会社 プットア ップ・ス タイル	495,093円	@2.92×154,000部 +10%(消費税等) +振込手数料
※100%充当 合計 495,093円×100% = 495,093円				
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.2			

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.2 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布・ ポスティング他	合計
星川	11,000		11,000
松木	11,000		11,000
山田	10,500	500	11,000
清田		11,000	11,000
関本	11,000		11,000
福田	11,000		11,000
福西	10,000	1,000	11,000
工藤	11,000		11,000
中川	11,000		11,000
原山	11,000		11,000
小林	11,000		11,000
佐藤	10,500	500	11,000
清水	11,000		11,000
松尾	8,100	2,900	11,000
会派			0
合計	138,100	15,900	154,000

奈良県議会会派 日本維新の会 NEWS Vol.02 2025

奈良県議会会派 日本維新の会 〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県議会事務局内 Tel 0742-27-7454 (日本維新の会県議会室)



奈良県議会会派 日本維新の会

「奈良県大改革」 始動!

9月定例会が終了しました。

山下県政がスタートして約半年、県民の皆様にはどのように映っているでしょうか。

前知事が選挙前にも関わらず、肉付けした予算を提案しそれを議会が承認。

前知事の予算編成を基にスタートした山下県政は

前知事時代に計画された無駄なハコモノ事業に「待った」をかけ、

生まれた財源で高校授業料無償化に道筋をつけるなど

「奈良県大改革」に向け、準備をしています。

しかし、旧態依然の県議会では、

自民党・無所属の会は議員間で申し合わせをした内容を反故にしたり、

同じ内容の話を場所を変え人を変え繰り返したり、やりたい放題。

こんなことをしているといつまでたっても税金の無駄使いはなくならない。

ぜひ県議会録画、委員会録画で

奈良県議会の現状をご覧ください。

公約を実現するため

本格的に山下県政がスタートするのは令和6年度。

その準備を含め、私たち維新県議団14名力を合わせて

「奈良県大改革」に向け頑張ります。



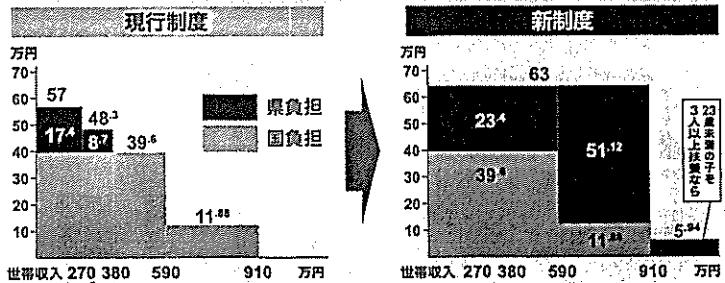
各メンバーの選出区ごとに色分けしています。

山下知事 高校無償化への制度案を発表!

大型公共事業費の一部から財源を活用

県内私立高校の授業料の公費負担額を来年度から大幅に増額すると発表。新制度は来年度から、全学年を対象に始める。世帯年収910万円未満とする所得制限を設け、生徒1人あたり年63万円を上限に授業料を公費で負担する。910万円以上の世帯でも、23歳未満の子ども3人以上を扶養しているれば、生徒1人あたり5万9400円の支援を受けられる。

奈良県の高校授業料支援の制度案イメージ



令和5年9月定例会

代表質問

一部抜粋

原山 大亮 議員

- ①大規模広域防災拠点の用地について
- ②大和平野中央田園都市構想の計画用地について
- ③国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備について
- ④自主財源の確保に向けた施策について
- ⑤奈良県の成長戦略について
- ⑥令和5年度全国学力・学習状況調査について
- ⑦大学における奨学金制度の周知について



一般質問

一部抜粋

工藤 将之 議員



- ①南部東部への観光客誘客について
- ②奈良県らしい子育て政策について
子育て世帯への経済的な支援について
多胎児家庭支援について
- ③医療的ケア児支援について



子育て世帯への経済的な支援について

質問 日本の夫婦が理想の子どもを持たない理由の第一位は「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」となっている。社会情勢が変化した現状において行政の積極的な支援が必要と考えるがどうか。

答弁 確かに、夫婦が理想とする子どもの数と、予定する子どもの数には開きがある。これを埋めるために、市町村の考え方も聞きながら支援のあり方を考えていきたい。また、私立高校の無償化を進めるとしても、3人以上の子どもを育てる家庭には年収を問わず何らかの支援を行えないか事例を研究していく。

大学の奨学金制度の積極的な周知を

質問 大学生対象の給付型奨学金制度や自治体による地域での大学見習など、経済的負担が少なくなる制度を県内の高校生に積極的に周知することで、大学を選ぶ際の選択肢が広がると考える。現状と今後の取組はどうか。

答弁 現在、各県立高校に対し、県教育委員会では日本学生支援機構が実施している高等教育の修学支援新制度等を紙ベースで周知し、各県立高校説明会を開催するなどし、生徒への発信は校に任せている。今後の取組として、修学支援新制度だけでなく、学費がかからず、国家公務員として給料を受け取りながら学べる省庁管轄の大学校など、経済的支援となる報について、来年度には全日制全学年で1人1台の利用が可能となる端末で、く高校生にメルマガで配信を検討。また奈良テレビ枠での放送も検討する。

福田 倫也 議員



- ①既存事業の見直しについて
- ②建設工事等における県内業者の受注機会の拡大について
- ③奈良登大路自動車駐車場の来庁者利用について
- ④大和高田市立病院の移転整備について
- ⑤不登校対策について



大和高田市立病院の移転整備について

質問 県と大和高田市は、大和高田市立病院の移転整備について、県産業会館の敷地活用に関する協定を締結したが、山下知事就任後の市との議論の状況等と今後の取組はどうか。

答弁 7月の市長との面談で、「市の負担が少ない案が他にもあるのではないか」と伝えたところ、「最善策を検討したい」との回答があった。その後、市の月定例会で建替え候補地の予算が可決。今後、市から検討結果が示されると考えられており、その内容によっては、連携・協力して対応していく。

松木 秀一郎 議員



- ①民間企業との連携・協働について
- ②小規模事業者の存続・発展について
- ③関西広域での観光について
- ④道路・河川の維持管理に関する県民からの通報について



民間企業との連携・協働について

質問 県と企業で締結する「包括連携協定」。本県では協定を14社と結んでいるが、荒井県政でこの5年、新しい提携はない。認知強化が必要。連携を求める県政課題をWEBなどで周知すること、トップセールルンをすることが有効と考えるが、山下知事の所見は?

答弁 民間企業との連携、とりわけ包括連携協定の締結は、県民にとって大変意義。利点があると考えられる場合は積極的に協定を結び、成果などについても情報発信を行う。

委員会 報告

各委員の詳しい質問内容は
QRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会



中川

小林

総務警察委員会



文教くらし委員会



建設委員会



松尾
中川
小林

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名　日本維新の会

年　月　日	令和6年2月21日			
表題と発行部数	広報誌「奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.3」 15万4千部発行			
対象者	奈良県内 有権者等			
配布方法	別紙一覧の通り			
発行目的	12月議会報告を行う			
按分率の説明	按分率 100%			
内容	12月議会報告			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	制作印刷費	株式会社 プットア ップ・ス タイル	495,093円	@2.92×154,000部 +10%(消費税等) +振込手数料
※100%充当 合計 495,093円×100% = 495,093円				
備考	添付資料：奈良県議会会派日本維新の会 NEWS vol.3			

注　発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会会派日本維新の会NEWS vol.3 配布等一覧

	新聞折込	街頭配布・ ポスティング他	合計
星川	11,000		11,000
松木	11,000		11,000
山田	10,500	500	11,000
清田		11,000	11,000
関本	11,000		11,000
福田	11,000		11,000
福西	10,000	1,000	11,000
工藤	11,000		11,000
中川	11,000		11,000
原山	11,000		11,000
小林	11,000		11,000
佐藤	10,500	500	11,000
清水	11,000		11,000
松尾	8,100	2,900	11,000
会派			0
合計	138,100	15,900	154,000

奈良県議会会派 日本維新の会NEWS

奈良県議会会派日本維新の会 〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県議会事務局内 Tel 0742-27-7454 (日本維新の会議員会)

vol.05
2024



令和5年12月定例会報告

維新の山下知事になり実現
関西広域連合に全部参加決定
情報共有が進み、奈良県の課題解決につながるなどメリットいろいろ

一方、維新の会は反対した

議員ボーナス引上げ議案が可決
“わざわざ”自分たちの報酬を上昇させる「お手盛り議案」

令和5年最後の定例会が終了いたしました。

12月定例会では、14名の維新議員が各分野において、

県民の立場に立ち積極的な議論を展開しました。

また、県議会のずれた感覚を是正するため、自らの手でボーナスを引き上げようとする

自民党・無所属の会へ厳しい質問や反対討論を行ったり、

ルールを守らず議案に関係のない質疑を好き放題繰り返すことに強く抗議を申し入れました。

本会議も委員会も税金で運営されています。

無駄な議論をする時間など1分1秒許されないのでです。

税金の無駄使いがこの様な意識から生まれることを

自民党・無所属の会には理解して頂きたいと思います。

さらに、議員特権の一つである

新幹線でのグリーン車利用に関しても廃止を提案しました。

1月中に他会派へ返答を求めており、どのような回答がくるのか。

行財政改革に合わせて、議会改革にもしっかりと取り組んだ12月定例会。

ボーナスの引上げは不本意ながら可決されましたか。

私たちの会派議員は、毎月の身を切る改革に今回の引上げ分を上乗せし、

令和6年能登半島地震で被災された地域に寄付をする予定です。

県民目線を忘れることなく、行財政改革、議会改革に

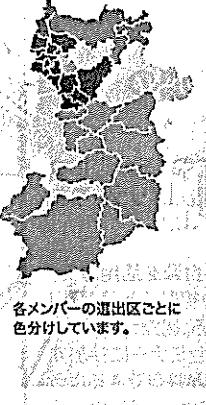
全力で取り組みますので引き続き今後の奈良県議会にご注目ください。

令和6年能登半島地震により被災された皆様および関係者の方々へ

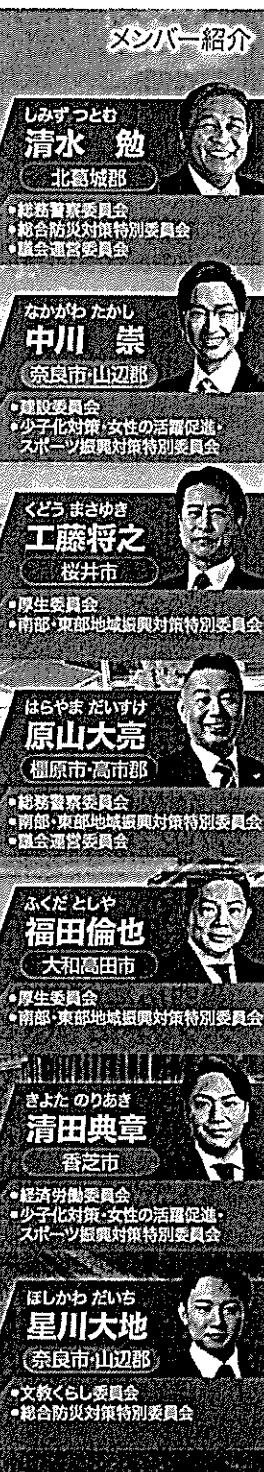
このたびの地震で犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災者の救済と被災地の復興支援のために尽力されている方に深く敬意を表します。

被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。



各メンバーの選出区ごとに
色分けしています。



旧態依然の県議会改革!

12月定例会 日本維新の会が行った申し入れ

▶新幹線グリーン料金支給廃止に関する申し入れ

奈良県議会議員の出張時等で新幹線のグリーン車を利用
するという社会情勢と乖離した議員特権を廃止し、県民格
差の是正に努め、県政発展に尽力するための申し入れ。



▶県議会の運営に対する申し入れ

「委員会に付託された議案の審査は付託議案の範囲内で行うことが原則」という
ルールを守らず、付託された議案の範囲を大きく逸脱した質疑を自由民主党・無
所属の会の委員が繰り返したことへの申し入れ。

日本維新の会は断固反対!

奈良県議会 期末手当(ボーナス)支給状況

12月補正予算で、日本維新の会は反対した
「議員ボーナス引上げ議案」が可決されたことで増額となりました。

●議員

物価高に苦しむ県民の理解は得られない!

約366.6万円
令和4年度 合計

約11万円
アップ

約377.9万円
令和5年度 合計

●議長

約454.7万円
令和4年度 合計
→ 約468.7万円
令和5年度 合計

●副議長

約397.2万円
令和4年度 合計
→ 約409.4万円
令和5年度 合計

代議員質問

一部抜粋

佐藤 光紀 議員



- ① 奈良県教育の充実について
- ② 西和医療センターの移転・再整備について
- ③ 地方自治体が担う海外地方政府との友好交流について
- ④ 道の駅「クロスウェイなかまち」の活用等について
- ⑤ 奈良県のがん対策について
- ⑥ 地域公共交通のあり方について



奈良県教育の充実について

質問 高校授業料等の実質無償化と、県立高校のトイレの完全洋式化・乾式化に込められた知事の思いについてお聞かせください。

次世代への投資は、奈良県の成長につながるとの強い信念を持っている。子どもたちに自らが希望する道を経済的な事情を気にすることなく歩んでもらいたいと考え、高校授業料等の実質無償化について、議論を重ねてきた。その結果、令和6年度から支援を大幅に拡充し、年収目安が910万円までの世帯に国の就学支援金と合わせて最大63万円まで、年収目安910万円以上の多子世帯に最大5万9400円まで支援したいと考える。また、県立高校の快適性を向上させるために、令和6年度から5カ年計画で全校、全トイレの洋式化・乾式化に取り組む。今後、さらに制度・事業の詳細を詰めて、必要な額を令和6年度の予算案に計上する。

一般質問

一部抜粋

清水 勉 議員



- ① 関西広域連合全部参加のメリットについて
- ② 公園施設の充実にかかる財源確保のための一部公園駐車場有料化の検討について
- ③ 寄宿舎や高校学生寮を利用する学生の負担軽減について
- ④ パリアフリー基本構想策定推進の必要性について
- ⑤ 駐光行政に対する財源確保のための宿泊税の検討について

中川 崇 議員



- ① 大規模広域防災拠点用地でのヘリポートの整備について
- ② 国内旅行における観光情報の発信について
- ③ 「オーガニックビレッジ」の推進について
- ④ 西ノ京駅周辺のまちづくりにかかる道路整備等について
- ⑤ 教員の確保について
- ⑥ 平城宮跡歴史公園の整備について

星川 大地 議員



- ① SNSを活用した情報発信について
- ② 保育の担い手確保について
- ③ インターネット上の誹謗中傷について
- ④ 警察職員の働き方について

インターネット上の誹謗中傷について

質問 高校生間でのインターネットやSNSを通じた誹謗中傷やいじめに対して、県教育委員会としてどんな対策を講じているのかお聞かせください。

いじめの被害者にも加害者にもならないよう、自らの行動を振り返り、互いの人権を確かめ合う機会として、アンケートを実施している。名公立高等学校では、アンケートの分析結果を踏まえ、情報モラルの向上に取り組んでいるほか、教員の対応力向上も図っている。関係機関と連携し、児童生徒への指導、保護者への啓発を図っている。



関西広域連合全部参加のメリットについて

質問 既に参加している分野を除く5分野について、参加することの意義とメリットをお聞かせください。

関西地域全体での知恵や資源を活用して、広域で連携し、課題に取り組むことで、費用負担に見合う効果があると考える。医療分野では、医療関係者等が広域連合の各種セミナーに参加することが可能となり、最新の知見が共有できるようになる。また、資格試験等分野では、資格等の試験事務を広域連合へ一元化することで事務軽減できるなどのメリットを新たに享受できる。

西ノ京駅周辺のまちづくりにかかる道路整備等について

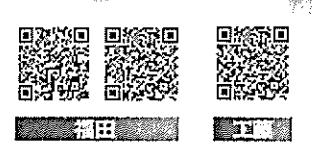
質問 西ノ京駅は、駅へのアクセス道が脆弱など複数課題があり、西側で市道や踏切の拡幅等も含め市と地元が協力して進めているなか、県も呼応して協力するべきと考えますが、いかがでしょうか。

西ノ京駅周辺は、道路の幅員が狭く、危険であるなどの課題を認識している。県道の拡幅計画は、市道の拡幅計画と整合させる必要があり、県としても駅西側ロータリーの整備など、市や地元が進めるまちづくりの検討に積極的に参画し、連携して取り組んでいく。

委員会 報告

各議員の詳しい質問内容は
QRコードの動画をご覧ください。

厚生委員会



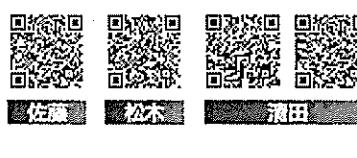
建設委員会



総務警察委員会



経済労働委員会



文教くらし委員会



第11号様式の15(第5条関係)

政務活動費備品台帳(令和5年度)

会派名:日本維新の会

番号	名 称	規格・機種	数量 (単位:円)	取 得			処 分 の 状 況			保 管 場 所	(購 入 考 参)
				単 価	取 得 金 額 (单位 : 円)	年 月 日	価 格	処 分 の 内 容	年 月 日		
1	ノートパソコン	dynabook BZ/A1V W6BZN/V7F AB	1	180,000	180,000	令和5年7月19日				奈良県議会 日本維新の会室	パソコン出張修理、 製作 CLOUD
2	Biz Bonルーター	YAMAHA RTX830	1	83,000	83,000	令和5年10月16日				奈良県議会 日本維新の会室	NTT西日本
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
年度計											

- 注
- 1 1件の取得価格が3万円以上(消費税込み)の備品等の財産を取得した場合、この台帳に記入するものとする。
 - 2 年度ごとに集計し、政務活動費支報告書とともに議長へ提出することとする。
 - 3 購入単価(税込)は上限10万円とする。(ただし、パソコンを除く。)
 - 4 処分の内容欄には、売り払い、廃棄処分等別に記入すること。
 - 5 備考欄には取得の相手方又は処分の相手方等を記入すること。
 - 6 保管場所を明らかにし、現物確認ができる状態とすること。